



## 消費税で庶民に増税、法人には減税

消費税増税？

十月にも安倍首相は消費税を来年四月から八％に引き上げるか、どうか、判断する。

労働者の賃金が増えない中で消費税が上がれば、上がった分だけ買える物が減る。更に、労働者の賃金は、ここ数年、毎年下がっている。ここで消費税を上げれば消費は落ち込み不景気に陥る。

そこで安倍政権は消費税引き上げ後の景気対策をすると云う。対策をとる位なら、消費税増税を止めれば良いのだが・・・。

怪しい対策

安倍政権の消費税引き上げ後の対策とは、消費税増税分八兆円の内五兆円で「法人税を減税」する。これでは消費税引き上げの理由

「福祉の為」に使える予算は増えない。

一九八八年、「福祉の為」を理由に消費税は導入された。しかし、導入されてから二〇一〇年度までに集めた消費税は二二四兆円。一方、その間に削減された法人税は二〇八兆円。法人は内部留保や配当を増やし、大株主、大金持ちの利益となったが、労働者には回らなかった。

金持ち減税が方針

消費税で庶民に増税、法人には減税では国民の納得は得られないと与党内にも異論。しかし、十七日、甘利経済再生相は「法人税減税は安倍総理の方針で議論の余地は無い」と述べた。金持減税が方針なのだ。

皆さんはどう思われますか？

### 三軒茶屋

東京都世田谷区



渋谷から三軒茶屋に向かうと、この絵の左の方からやって来ることになる。赤い縦長の看板のある、カラオケのところが交差点で道は二つに分かれる。右を進むと、この絵にある世田谷通り。左に進むと、高速道路の下の玉川通りだ。

二股に分かれた道の内側は、今でも昔の面影がある。絵の中央に「エコー仲見世」とあるが、屋根がある細い路地の左右に小さな店が並んでいる。それは昔も今も変わらない。洋品店、鞆屋、眼鏡屋、はんこ屋、食料品店、パン屋、おもちゃ屋、化粧品店などだ。時代の流れで一部は携帯屋や、貴金属買取の店になっていった。

何故か、二股の道の外側には大きなビルが建ち並び、昔の面影は無い。